

女子たちが通う習
い事 裸の人脈が
できていく・・・

とある街中に風景スケッチの教室があ
った。

芸術関連の世界に精通している先生は、
スケッチの他にも油絵や書道、音楽に至
るまで街のはずれのちょっぴり不気味
な家屋で

週に数回、決まった曜日に教室を開いて
た。

．．．．．地域の若い女子たちを主な対

象として受講生を集めている。

世はポケットにW i - F i 時代。

教室は小さな林がすぐそばにある落ち着いた雰囲気のある建物。林の向こうは街の東側である。

ひとつで生徒たちも多い。

夏休みも近づいているとある休日、街で毎日彼氏と凄いいことになっている女子のユリナは教室をいつも通り尋ねた。

手提げのバッグを右手に持っている。開講時間より少しだけ早かった。

「あ．．．．こんにちはっ！！」

元気よく挨拶。ユリナのお尻は激しい彼氏との夜によりこんもり盛り上がっている。

まるで晴れた空のようなカラダ。

ミニスカートの裾をヒラつかせて・・・・・・・・。

お尻はフリフリ。太ももも毎晩のセックスによりムッチムチになっている。

玄関には菜の花が草と一緒に壺に入れられ飾られている。

スケッチの先生が廊下奥から出てきた。

そしてユリナに続いて油絵を頑張って

いる洋服屋店員のモハナが小走りで軒先へ来た。

手にはスマホ。

二人とも元気いっぱいである。

「今日は教本の次の項をやります・・・」

真面目そうな先生と挨拶を交わす。

白いあごひげが生えた初老の先生。

開講の時間が近づいている。

外は少し不気味な曇り空に変わってきた・・・・。静かである。

二人は太もも片手に・・・・友達とワチャワチャとあけっぴろげな雰囲気ですLINE中。

スマホ画面を見ながら家屋の廊下へ上がる。

スカートの中は・・・・・・・・。

しっとり・・・・・・・・。

夏の真っ最中の街中。

教室の窓からも見える。

足を組み・・・・モハナは教室のテーブルで椅子に座り内股。

スカートの裾から・・・・白い下着が見える。

(体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました)